

約定日	取引/口座	銘柄名	数量	売却/決済額	単価	平均取得価額	実現損益 (税引前)
2026/4/22	売却 特定	リガク・ホールディングス 268A	100	283,340	2,833.4	2,851	③ -1,760
2026/4/22	返済売り 特定	ソフトバンクグループ 9984	200	1,071,400	5,357	5,343	② +2,800
2026/4/22	返済売り 特定	ソフトバンクグループ 9984	300	1,597,560	5,325.2	5,337	① -3,540

31-33件/33件



商品 すべて 国内株式 米国株式 投資信託 債券
 SBIラップ

期間 約定日 受渡日
 2026/04/22 から 2026/04/22

種類 すべて 現物 信用

口座 すべて 特定 一般

①箇所：上に即飛ばなかったため、即損切
 ②箇所：下髭つけていったんの底と判定再エントリー反発利確
 ⑦箇所：大陰線を確認後足が変わった瞬間エントリー上がって⑥箇所も買い増し5日線で利確。⑨箇所は②の100株だけ保有の玉→5500の節目でいったん利確

⑮・⑯箇所：キオクシアが10円刻みなため、ロットを合わせるために100円刻みを最低300株では取り引きをしている。上昇トレンドの押し目反発狙いでリスクを抑えてコツコツモードになったのは良いが、引き続いてキオクシアも触るのなら300株で入らないとリスクリワードが合わない。コツコツ100株で積み上げるモードになるのならキオクシアを触るのを今日はやめるべきだった。SBGの利益ががつつりキオクシアの損切に負けていて損切がコツコツたまる。

⑳～㉑箇所：地合い良好・需給良好・出来高爆増ということで、後場寄りのGU狙いで強めに持ち越し。結果は、GDからの下落で勝負に負けました。全損切となりました。

㉒～㉓箇所：損切と利確を繰り返して下落からの一回目の大き目な反発狙いで、いったんの底を確認後大き目のロットで500株45円幅抜いて取引終了。指数的にも今日は天井付近ということや、上値が重そうであること、予想を外して勝負に負けたことから、これ以上触るのをやめた。

- ★→好エントリー
- 利確
- ★→×エントリー
- 損切

